

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	I. 施工管理		<input type="checkbox"/> ①契約書18条(条件変更等)第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行い、適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> ②施工計画書が、工事着手前に提出され、設計図書及び現場条件を反映した内容となっている。 <input type="checkbox"/> ③施工計画書に、品質確保のための記載がある。 <input type="checkbox"/> ④施工計画書等に、独自の管理基準を作成し、品質管理されている。 <input type="checkbox"/> ⑤工事記録の整備が、適時、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑥一工程の施工の検査・確認の報告が、適時、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑦施工計画書の内容と現場施工方法が、一致している。 <input type="checkbox"/> ⑧工事の関係書類及び資料整理がよい。 <input type="checkbox"/> ⑨建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑩社内検査が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑪独自のチェックリスト等の管理基準により、日常的に管理されている。 <input type="checkbox"/> ⑫その他 理由:
			(減点) <input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書による改善請求を行った。 <input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務について、検査職員から文書による指示を行った。
			上記のうち1項目該当・・・d
			上記のうち2項目以上該当・・・e
評価			
a: 施工管理が優れている。 b: 施工管理が良好である。 c: 他の事項に該当しない。 d: 施工管理がやや不備である。 e: 施工管理が不備である。			
該当項目が80%以上・・・b	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。		
該当項目が60%以上80%未満・・・c	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%未満・・・d	③ 評価値(%) = () 評価数 × 100 / () 対象評価項目数		
	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする		
	評価 = d	11項	0項目 0%

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形		<input type="checkbox"/> ①不可視部分が、工事写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> ②撤去対象物の数量等が確認でき、適切な処分をしている。 <input type="checkbox"/> ③産業廃棄物収集運搬車両の最大積載量が正確に把握されている。 <input type="checkbox"/> ④産業廃棄物収集運搬車両の表示が確認できる。 <input type="checkbox"/> ⑤再生資源利用計画書、実施書が整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑥自社運搬の場合で、マニフェスト票又は環境省令で定める書類が備えられている。 <input type="checkbox"/> ⑦その他 理由:
			(減点)
			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当すれば・・・d
			<input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当すれば・・・e
			評価
a: 出来形が優れている。 b: 出来形が良好である。 c: 他の事項に該当しない。 d: 出来形がやや不備である。 e: 出来形が不備である。			
該当項目が90%以上・・・ a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。		
該当項目が80%以上90%未満・・・ b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満・・・ c	③ 評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数		
該当項目が60%未満・・・ d	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする		
	評価 = d	5項	0項目 0%

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	II.品質 解体工事	<input type="checkbox"/>	①粉塵対策について、創意工夫がある。
		<input type="checkbox"/>	②品質確認記録の内容が、適切である。
		<input type="checkbox"/>	③施工の各段階における完了状態について、良好な品質を確認できる。
		<input type="checkbox"/>	④有害物質が適切に処理されている。
		<input type="checkbox"/>	⑤アスベスト処理において、レベルに対応して適切な施工である。
		<input type="checkbox"/>	⑥不可視部分が、工事写真等での確に確認できる。
		<input type="checkbox"/>	⑦随時検査での創意工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。
		<input type="checkbox"/>	⑧その他 理由:
			(減点) <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当すれば・・・d
			<input type="checkbox"/> 契約書第31条2項に基づき破壊検査を行った。 上記に該当すれば・・・e
評価			
a: 品質が適切である。 b: 品質がほぼ適切である。 c: 他の事項に該当しない。 d: 品質がやや不備である。 e: 品質が不備である。			
該当項目が90%以上・・・ a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。		
該当項目が80%以上90%未満・・・ b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満・・・ c	③ 評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数		
該当項目が60%未満・・・ d	④ 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする		
	建築評価 = d	5項	0項目 0%

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ.出来ばえ解体工事		<input type="checkbox"/> ①きめ細かな施工がなされ、整地跡の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> ②関連工事又は既存部分との調整がなされ、全体に調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> ④仕上がりの状態が良好で、均一であり、むら等が無い。 <input type="checkbox"/> ⑤全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 理由：
評価			
a: 全体的な完成度が優れている。 b: 全体的な完成度が良好である。 c: 他の事項に該当しない。 d: 全体的な完成度がやや悪い。			
該当項目が90%以上…… a		①	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
該当項目が80%以上90%未満…… b		②	削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。
該当項目が60%以上80%未満…… c		③	評価値(%) = ()評価数 × 100 / ()対象評価項目数
該当項目が60%未満…… d		④	削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする
	建築評価 = d	5項	0項目 0%